

平成30年度徳山高専テクノ・アカデミア産学連携研究会テーマ一覧

※印は、各研究会代表者

研究会テーマ	プラント設計のための技術力アップ研究会	平成29年度～	
研究の概要	既設プラントの改造や部分的な設備更新は投資費用対効果の観点や社会インフラの長寿命化という観点から強いニーズがあるが、既設部分のアズビルト化された図面情報がないためこれらの図面化に多大な労力と費用を要している。昨年度はこれを解消するため、カメラ撮影による点群データからの3D&2DCADデータ化の課題の調査・整理を行った。今年度はこれらの課題を踏まえた上でCAD化する上での具体的ノウハウの収集や改良点の検討を行い実業務への展開及び適用上の開発要件を抽出する。		
企業側研究者	(株)西部設計, (株)テクノウェル, (株)日立プラントメカニクス	申請額	100千円
高専側研究者	※大西 祥作(機械電気工学科)	採択額	100千円

研究会テーマ	地盤防災について	平成28年度～	
研究の概要	これまで、「周南地域地盤工学セミナー」を活用して、地盤防災に関する話題をお互いに提供しており、周南地域を中心とした学校関係、コンサルタント、施工業者等の参加があった。昨年度、参加者も増え、これからも地盤防災をテーマとした内容に、多くの方から関心が集まりそうである。今年度もセミナーを開催し、共同研究に発展しそうなテーマについて話し合いを継続していく。なお、研究会は、地盤工学に関して興味を抱いている者は、誰でも参加可能とする。		
企業側研究者	(株)宇部建設コンサルタント, (株)ソイル・ブレン, (株)巽設計コンサルタント, 洋林建設(株)	申請額	100千円
高専側研究者	※上 俊二, 桑嶋 啓治(土木建築工学科)	採択額	100千円

研究会テーマ	製造業における人材育成に関する基礎研究会Ⅱ	平成29年度～	
研究の概要	今後の製造業にとって近未来の生活の様子を考えることは非常に重要である。昨年度に引き続き、製造業という大きな枠組みの中で業種を超えて未来予測や人材育成について専門家を招いて学生や地元企業とともに学び、社員の知識・意識向上、異業種から自業種の成長へつなげることを目的とする。今年度は、アントレプレナー・イントレプレナーに関する講演・研修, ISO認証機関関係者による講演・研修などを検討している。		
企業側研究者	(株)アイワテクノ, (株)山下工業所	申請額	100千円
高専側研究者	※三浦 靖一郎(機械電気工学科), 谷本 圭司(一般科目)	助成額	100千円

総計 3件 300千円